

2024年度
短期留学成果報告書

学年	専攻 (楽器等名)	留学先	期間
院2	器楽専攻(鍵盤)	リスト音楽院	1ヶ月
1. 実施概要(具体的に)			
<p>1ヶ月間で2人の先生から各4回ずつ実技レッスンを受ける機会があった。 2月の1週目からは座学の授業がスタートし、受講した。 レッスン・練習・授業以外は、美術館や博物館、大学のホールでのコンサートや国立歌劇場などに行ったりと毎日充実した日々を送ることができた。 また現地にいる日本人の先輩方からのサポートもあり、郊外に行く機会にも恵まれた。 ファイナルコンサートでは、ソロの作品に加え、ピアノ伴奏での協奏曲の演奏もできた。</p>			
2. 留学を通じて自身が得た成果			
<p>当初はスーパーでの買い物の仕方すら分からなかったが、留学中盤には1人でどこへでも行けるくらいにまよっていた。 英語が全く通じない場面もあり最初は戸惑ったが、ジェスチャーを使ったり、こちらが友好的な姿勢で接すると相手も安心してくれることが分かり、少しずつコミュニケーションが取れるようになった。言葉だけでなく、笑顔や態度も大切だと改めて感じた。 レッスンでは、両先生とも、「歌」「歌うこと」をととても大切にされていてその教えを受けたことで私自身も歌うことに対する理解が深まった。以前は意識しなかった細かなテクニックにも気を配るようになった。この経験が、私の成長に大きく繋がっていると感じている。</p>			
3. 反省点			
<p>自分はハンガリー語をほぼ学習せず留学してしまったが、日常会話程度の語学は事前に習得しておいた方がいいと思った。多くの場面で英語が通じるが、スーパーや大学の守衛さんなどはあまり英語が通じない為、挨拶はもちろんのこと、ピアノの練習室を借りたい時などに使う 「Zongoraszobát kérek szépen.(ピアノの練習室をお願いします)」 など最低限のフレーズは覚えていった方がいいと思った。</p>			
4. 今後の参加者に伝えたいこと(持ち物、事前学習等)			
<p>持ち物について:</p> <ul style="list-style-type: none">・ファイナルコンサートとしてソロのリサイタル(70分程度)があるため、ドレスや本番用の靴が必要・クレジットカード(VISAかMASTER)は一枚以上持っていた方が安心(基本現金は使わない)・とても乾燥している為、リップや保湿クリーム等・モバイルバッテリー・ポケットWi-Fi(海外用SIMを入れていたのにも関わらず何回も携帯が圏外になり、いざという時に携帯が全く機能しなくなりかなり困ったため)・ビタミン剤(特にビタミンD。日照時間がとても短く、日光にあたることで生産できるはずのビタミンDが不足するため)・常備薬(鎮痛剤)、体温計			